

平成 27 年度第 2 回市民アンケート結果概要

(市長政策室広報部市民の声を聞く課 TEL 211-2045)

■ 設計

調査期間	平成27年(2015年)9月3日(木)～9月18日(金)
調査方法	郵送法
調査対象者	札幌市全域の18歳以上の男女5,000人
抽出方法	住民基本台帳からの等間隔無作為抽出

■ 回収結果

回収数	2,839通
回収率	56.8%

■ テーマごとの設問と主な結果

テーマ1 地域コミュニティについて

人口減少や少子高齢化の進行に伴う高齢単身世帯の増加、社会的孤立の顕在化などに対応するため、地域でのつながりや支え合いによる共助の意識の醸成と、地域コミュニティ^{*}の活性化に取り組む必要があります。

今後の、地域コミュニティの活性化及び地域活動を推進する上での参考にさせていただきます。

^{*}地域コミュニティ：地域で安全・安心、そして快適に暮らすために活動する住民同士のつながりや集まりのこと。

問1 住民相互のつながりについて

「希薄になっていると思う」	46.3%
「どちらかという希薄になっていると思う」	43.5%
「どちらかという希薄になっていないと思う」	5.3%
「希薄になっていないと思う」	3.2%

問2 地域コミュニティの重要性について

「重要だと思う」	59.9%
「どちらかという重要だと思う」	35.0%
「どちらかという重要とは思わない」	2.8%
「重要とは思わない」	1.3%

問3 地域コミュニティを担う団体として重要だと思うもの

「町内会・自治会」	76.1%
「趣味のクラブ・サークル(スポーツ・老人クラブ等)」	5.8%
「商店街」	5.3%
「NPO法人」	4.8%
「事業所(企業・店舗)」	3.9%
「PTA」	0.4%
「その他」	1.7%

問4 地域コミュニティを担う団体の活性化の必要性

「必要だと思う」	50.2%
「どちらかという必要だと思う」	40.8%
「どちらかという必要とは思わない」	5.4%
「必要とは思わない」	2.1%

問5 町内会へ加入しやすくする方法（複数回答）※上位5項目

「若い世代など、誰もが気軽に参加できる雰囲気になること」	55.2%
「活動内容や会費の使いみちなど、運営状況をより分かりやすく情報提供すること」	40.2%
「役員や班長などを務めずに済むこと」	34.4%
「より幅広い世代が参加できる行事・講座の開催など、活動内容が見直されること」	33.6%
「一般住民が参加しやすい行事や活動の回数が増えること」	31.3%

テーマ2 お墓に関する考え方について

近年、自らの葬儀やお墓の準備を行う「終活」や「樹木葬」「永代供養墓」「墓じまい」など、時代の変化とともに葬送に関する考え方も多様化してきています。

そこで、札幌市民の皆さまがお墓に関してどのようなお考えをお持ちかお聞きし、今後の墓地供給について検討する上での参考資料にさせていただきます。

問1 札幌市内におけるお墓・納骨堂の所有について

「札幌市内に持っている」	32.6%
「札幌市外に持っている」	22.4%
「持っていない」	40.4%

《問1で「2 札幌市外に持っている」「3 持っていない」と答えた方にお聞きします。》

問2 札幌市内におけるお墓・納骨堂の所有希望の有無

「分からない」	40.9%
「持つつもりはない」	37.1%
「将来的（10年後程度）に持ちたい」	15.9%
「5年以内に持ちたい」	3.0%

《問2で「1. 5年以内に持ちたい」「2. 将来的（10年後程度）に持ちたい」と答えた方にお聞きします》

問2-1 希望するお墓・納骨堂の種類について

「仏壇タイプの納骨堂」	35.8%
「従来からある墓石を使用したお墓」	26.3%
「屋内に墓石を設置した納骨堂」	24.6%
「樹木を墓標としたお墓」	5.3%
「使用期限があるお墓」	2.1%
「その他」	3.3%

問2-2 お墓・納骨堂を選択する際に重要視すること（3つまで回答）※上位5項目

「購入時の費用」	70.4%
「維持管理にかかる費用」	58.6%
「永代供養に対応しているかどうか」	47.6%
「自宅からの距離」	35.8%
「交通の利便性（アクセスの良さ）」	35.8%

《問2で「3 持つつもりはない」と答えた方にお聞きします。》

問2-3 お墓・納骨堂を所有しない理由

「札幌市に定住するかわからない」	20.0%
「承継者がいない」	16.9%
「散骨に関心がある」	11.2%
「霊園にある合葬墓を利用したい」	10.1%
「承継者はいるが迷惑を掛けたくない」	9.8%
「その他」	26.0%

《皆さまにお聞きします。》

問3 合葬墓に対する印象

- 「自分は利用しないと思うが、お墓を守る人が減っていく中では必要な施設である」 34.9%
- 「霊園でお墓の管理をしてくれるので安心である」 17.0%
- 「他人のお骨と混ざらない形であれば選択肢の一つになる」 15.2%
- 「他人のお骨と混ざることについて抵抗感がある」 14.1%
- 「個別のお墓や納骨堂に比べ費用がかからない」 6.2%
- 「分からない」 7.4%

問4 「散骨」に対する考え方

- 「自分はしない（されたくない）が、考え方は理解できる」 41.7%
- 「一定のマナーのもとで、自分も散骨したい（されたい）」 21.3%
- 「生活圏で散骨を行われることについては不快であり反対である」 7.8%
- 「故人と向かい合う場がなくなってしまう」 7.3%
- 「散骨する場所を問わず、自分の考えに合わないため反対である」 4.8%
- 「分からない」 12.8%

問5 新たな墓地の設置について

- 「周辺の自然環境に配慮した墓地を設置する」 34.5%
- 「既存墓地を有効活用するなどし、新たな墓地は造らないようにする」 21.8%
- 「今までと同様に市街地を避け、郊外に大規模な墓地を設置する」 18.8%
- 「小さな墓地でもいいので生活圏に近いところに設置する」 11.4%
- 「市内のいたるところに墓地が設置されないように配慮する」 7.7%

問6 新たな墓地が身近な場所に設置されることについて

- 「できて構わない」 9.8%
- 「計画内容によっては反対しない」 30.5%
- 「できれば設置してほしくない」 34.0%
- 「反対である」 12.6%
- 「分からない」 9.2%

問7 墓地を設置する際に重要なこと

- 「住宅からの距離」 20.1%
- 「周辺との調和」 19.7%
- 「敷地内の衛生管理」 18.3%
- 「周辺から墓石等が見えないようにすること」 16.7%
- 「交通渋滞対策」 9.9%
- 「緑地を保全すること」 9.2%
- 「その他」 1.4%

テーマ3 シティプロモートの推進について

札幌市では、下記ロゴマーク「SAPP_URO（サップロスマイル）」をシンボルマークとして、市民、企業、市役所が一丸となり、愛着と誇りをもって、札幌での暮らしから生まれる「札幌らしい、札幌ならではの魅力」を発信し「笑顔になれる街 さっぽろ」を目指すシティプロモートの取組を行っています。ロゴの認知度等を把握し、今後のシティプロモート推進の参考とさせていただきます。

【サップロスマイルロゴマーク】



問1 「サップロスマイルロゴマーク」について

- 「見たことがある」…………… 48.7%
- 「見たことがない」…………… 46.3%

《問1で「1 見たことがある」と答えた方にお聞きします》

問1-1 「サップロスマイルロゴマーク」は「笑顔」を表していることについて

- 「知っていた」…………… 67.8%
- 「知らなかった」…………… 31.4%

問1-2 「サップロスマイルロゴマーク」の使用範囲について

- 「知っている」…………… 18.1%
- 「知らない」…………… 81.3%

問1-3 「サップロスマイルロゴマーク」を見たことのある場所（複数回答）※上位5項目

- 「広報さっぽろや広報番組」…………… 50.7%
- 「大通公園や札幌駅前地下歩行空間など公共施設」…………… 50.3%
- 「イベント会場」…………… 36.7%
- 「テレビ・新聞・雑誌などマスメディア」…………… 34.7%
- 「ポスターやチラシ、映像など」…………… 30.4%

《皆さまにお聞きします。》

問2 札幌市民としての誇りにについて

- 「誇りに感じている」…………… 33.8%
- 「どちらかというとなりに感じている」…………… 37.4%
- 「どちらかというとなりに感じていない」…………… 4.5%
- 「誇りに感じていない」…………… 5.8%
- 「分からない」…………… 15.3%

《問2で「1 誇りに感じている」「2 どちらかというとなりに感じている」と答えた方にお聞きします》

問2-1 札幌のどのような部分に誇りを感じるかについて（2つまで回答）※上位5項目

- 「都市でありながら自然を満喫できる自然環境」…………… 60.8%
- 「全国・全世界の方々を引きつけるおいしい食べ物」…………… 35.2%
- 「便利な商業施設の集積や多彩な公園など、生活を楽しむことができる都市環境」…………… 34.8%
- 「はっきりとした四季や冷涼な気候」…………… 32.6%
- 「一年を通して実施される様々なイベント」…………… 9.3%

問2-2 札幌の魅力を発信したり広めたいと思うかについて

「そう思う」	39.8%
「どちらかというと思う」	44.7%
「どちらかというと思わない」	11.2%
「そう思わない」	3.0%

《問2-2で「1 そう思う」「2 どちらかというと思う」と答えた方にお聞きします》

問2-2-1 札幌の魅力を周知する手段（2つまで回答）※上位5項目

「直接口頭で伝える」	67.8%
「フェイスブックやツイッターなどSNSで伝える」	25.3%
「電話で伝える」	19.9%
「ポストカード（など郵便）で伝える」	19.3%
「電子メールで伝える」	14.3%

テーマ4 雪対策に関する取組について

札幌市では、限られた予算、事業者の人員体制や資機材等の中で、社会情勢の変化に対応した市民満足度の高い雪対策を推進するため、見直しや工夫、新規の取組を含め、除排雪方法の検証を行い、市民や企業、関係機関などと協働による持続可能な除雪体制を推進することとしています。

そこで、皆さまの雪と暮らす工夫などについてお聞きし、今後の施策の参考とさせていただきます。

問1 冬の暮らしに関する情報を得る媒体（複数回答）※上位5項目

「冬の暮らしガイド（広報さっぽろ12月号綴じ込み）」	59.5%
「テレビ番組（STV どさんこワイド179の天気コーナー）」	45.1%
「テレビCM（STV、HBC）」	28.8%
「テレビのデータ放送（HTB、NHK、HBC、UHB）」	17.9%
「見たことがない」	16.6%

問2 取り組んだことのある雪対策について（複数回答）※上位5項目

「敷地内に除雪した雪を積むスペースを確保している」	34.4%
「除雪パートナーシップ制度（地域と札幌市の双方が費用を負担して、住宅街の道路の排雪を行う制度）を利用している」	23.4%
「自費で民間の排雪サービスに依頼して雪処理をしている」	18.0%
「ロードヒーティングを設置している」	13.5%
「特にしていない」	28.6%

問3 今後取り組みたいと考えている雪対策（複数回答）※上位5項目

「民間の排雪サービスの利用」	15.3%
「除雪パートナーシップ制度の利用」	11.4%
「敷地内に除雪した雪を積むスペースの確保」	9.6%
「家庭用の除雪機械の利用」	6.9%
「特にない」	49.8%

問4 冬の暮らしに関するルール・マナーの認知度（複数回答）

「路上駐車をしない」	90.6%
「敷地内から道路へ雪出しをしない」	82.9%
「ごみは収集日の朝に出す（前日の夜に出さない）」	82.3%
「間口（玄関前や車庫前）の雪処理は各家庭で行う」	72.8%
「知っているものはない」	2.0%

問5 冬の暮らしに関するルール・マナーで実践していること（複数回答）

「ごみは収集日の朝に出す（前日の夜に出さない）」	85.6%
「路上駐車をしない」	79.0%
「敷地内から道路へ雪出しをしない」	72.4%
「間口（玄関前や車庫前）の雪処理は各家庭で行う」	71.3%
「実践しているものはない」	2.6%

問6 住宅街の道路の除雪で力を入れるべきこと（3つまで回答）※上位5項目

「住宅街から交通量の多い道路へ出る交差点の見通しを良くする」	60.4%
「道幅を広く除雪する」	48.2%
「住宅街の交差点の見通しを良くする」	42.8%
「わだち・でこぼこ・ザクザク路面を改善する」	42.1%
「除雪車が玄関前や車庫前に寄せる雪の置き方を工夫する」	40.5%

テーマ5 札幌の「景観」に関する意識について

札幌市ではより良い景観形成のため、平成20年（2008年）に景観法に基づく札幌市景観計画を策定し、多様な景観施策に取り組んでおります。

そこで、市民の皆様が札幌の「景観」について、どのような意識をお持ちなのかをお聞きし、今後の施策の参考にさせていただきます。

問1 札幌の「景観」の魅力について

「魅力があると感じる」	31.5%
「どちらかというとも魅力があると感じる」	47.9%
「どちらかというとも魅力がないと感じる」	6.2%
「魅力がないと感じる」	2.1%
「分からない」	8.3%

問1-1 札幌の「景観」の魅力について（5段階評価）

評価項目	札幌のまちの魅力度					分からない
	魅力度が高い ←		→ 魅力度が低い		【0】	
	【5】	【4】	【3】	【2】		
1.1) 身近に豊かな自然がある	43.1%	30.3%	13.3%	2.4%	1.4%	0.8%
1.2) 四季の変化がはっきりしている	45.4%	29.3%	13.4%	1.8%	0.9%	0.8%
1.3) 雪国ならではの暮らしや文化を楽しむことができる	23.7%	29.4%	25.3%	7.8%	2.8%	1.8%
2.1) まちが清潔できれいに維持されている	17.8%	34.3%	29.6%	6.9%	2.1%	0.7%
2.2) 市街地に公園、緑地、樹木、水辺などが多い	28.8%	37.4%	19.5%	3.5%	1.0%	0.9%
3.1) 美しいまち並みや景観が形成・保全されている	15.2%	33.5%	31.4%	6.7%	2.0%	2.1%
3.2) 札幌らしい印象的な建物が活用・整備されている	9.4%	24.7%	38.8%	10.9%	3.5%	3.6%
3.3) 札幌のシンボルとなるような空間や景観がある	14.7%	28.4%	33.3%	8.1%	3.0%	3.0%
3.4) 気持ちよく歩ける・散策を楽しめる道が整備されている	14.3%	33.3%	31.0%	7.6%	2.4%	2.4%
3.5) 美しい景観のための市民活動が活発に行われている	5.5%	16.0%	41.7%	12.7%	3.3%	11.1%
4.1) まちの歴史を伝える史跡や遺産などが保存されている	8.6%	23.4%	37.2%	10.8%	2.9%	7.7%
5.1) 四季折々の札幌の風物詩を楽しめるイベントなどが多い	22.2%	33.6%	26.0%	4.3%	1.4%	3.3%
6.1) 新しい魅力やにぎわいを創出する都心のまちづくりが進んでいる	10.2%	28.0%	33.5%	8.5%	2.5%	8.0%

問2 自分が居住している地域について

【都心】	2.9%
【拠点】	13.6%
【複合型高度利用市街地】	23.5%
【一般住宅地】	39.3%
【郊外住宅地】	16.5%

【都心】 札幌駅、大通周辺の商業施設・公共施設などの施設、地下鉄・JRなどの公共交通が集まっているまちの中心部

【拠点】 地下鉄・JR 駅の周辺で、商業施設・公共施設などの施設が一定程度立地している地域

【複合型高度利用市街地】 都心や地下鉄駅・JR 駅から歩いていける範囲(1km未満)で、マンション・アパートなどの共同住宅が多い住宅地

【一般住宅地】 都心や地下鉄駅・JR 駅周辺から少し離れ、中規模なマンションや戸建て住宅が多い住宅地

【郊外住宅地】 ゆとりがある住環境であり、戸建住宅を主体とした郊外の住宅地

問2-1 居住している地域の「景観」について

「魅力があると感じる」	13.2%
「どちらかというとも魅力があると感じる」	41.5%
「どちらかというとも魅力がないと感じる」	21.4%
「魅力がないと感じる」	9.1%
「分からない」	11.3%

問3 都心の「景観」について

「魅力があると感じる」	20.9%
「どちらかというとも魅力があると感じる」	52.4%
「どちらかというとも魅力がないと感じる」	11.0%
「魅力がないと感じる」	3.3%
「分からない」	9.5%

問3-1 景観計画重点地域の認知度

「知っている」	13.4%
「知らない」	72.6%

問3-2 (1) 札幌駅北口の「景観」について

「魅力があると感じる」	7.9%
「どちらかというとも魅力があると感じる」	24.4%
「どちらかというとも魅力がないと感じる」	31.2%
「魅力がないと感じる」	14.1%
「分からない」	16.5%

問3-2 (2) 札幌駅南口の「景観」について

「魅力があると感じる」	18.1%
「どちらかというとも魅力があると感じる」	44.0%
「どちらかというとも魅力がないと感じる」	14.9%
「魅力がないと感じる」	5.8%
「分からない」	11.4%

問3-2 (3) 札幌駅前通の「景観」について

「魅力があると感じる」	16.0%
「どちらかというとも魅力があると感じる」	41.3%
「どちらかというとも魅力がないと感じる」	19.3%
「魅力がないと感じる」	6.4%
「分からない」	10.7%

問3-2 (4) 大通の「景観」について

「魅力があると感じる」	51.0%
「どちらかというとも魅力があると感じる」	34.4%
「どちらかというとも魅力がないと感じる」	3.6%
「魅力がないと感じる」	1.3%
「分からない」	3.8%

問4 景観施策について

「知っている」	15.7%
「知らない」	77.1%

問4-1 景観施策の取り組みで必要なこと（3つまで回答）※上位5項目

「歴史的建造物など景観上重要な建築物等の保存・活用」	48.9%
「都心の魅力を向上させる取り組み」	36.4%
「札幌市全域における建築物等のデザインなどの規制・誘導」	35.4%
「景観上良好な公共建築物等の整備」	33.4%
「地域住民と一緒に景観のルールを定める取り組み」	26.7%

問5 「景観」に関する情報を得る手段（複数回答）※上位5項目

「広報さっぽろ」	55.9%
「テレビ」	33.4%
「新聞」	27.6%
「町内会の回覧板」	10.4%
「市発行のパンフレット」	9.0%

問6 「札幌らしい景観」と聞いて思い浮かべるキーワード、イメージについて（3つまで回答）※上位5項目

「都市と自然」	54.5%
「碁盤の目のように整った街なみ」	35.6%
「雪のある冬の風景」	31.9%
「豊かな自然・みどり」	30.4%
「明瞭な四季の変化」	30.1%

結果の概要は札幌市HPに掲載します。

[http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/citi_enq/]